



令和2年4月6・7日

新宿区立江戸川小学校

No. 657

令和2年度「チーム江戸川小」スタート

ご入学・ご進級おめでとうございます

校長 早藤 基代孝

「入学式(4/6)」と「学校連絡日(4/7、放送による2部制)」を行い、全校9学級で新年度のスタートとなりました。しかし、残念ながら、新型コロナウイルス感染拡大の影響のため、5/6まで再度の「区内一斉臨時休業」となりました。この措置は、区教育委員会による決定で、子供達一人一人の命を守ることを最優先に考えた決断であることをご理解いただければと思います。この休業期間中は学校で授業を行うことができないため、各家庭で取り組める課題を、4/10の学校連絡日(登校日)にお伝えいたします。その後も、週1回の学校連絡日を設け、健康や学習状況の確認や翌週の家庭学習等の連絡を行います。可能な範囲で家庭学習に取り組みませようご協力をお願いいたします。

さて、このような形での新年度のスタートとなってしまいましたが、感染症の蔓延が少しでも早く収束し、正常な教育活動が展開できる日を待ち望んでいます。5月に授業が再開できるようになった後にも、学校行事(保護者・地域行事も含む)等の中止や延期、制限、再度の休業が行われるかもしれません。その際には、区教育委員会と連携した上で対応策を決定・実施してまいります。何よりも子供達の安全・安心、そして健やかな成長のために、本年度も本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

本校の教育目標

○よく考えやりぬく子 ○明るくじょうぶな子 ○仲よく助け合う子

学校経営方針

※令和2年度、主な項目のみ抜粋 ※教育活動の制限によっては、実施できない内容もあります。

I 基本的な考え方

(1)子供の真の笑顔を導き出す教育 (2)互いに切磋琢磨し、協働の姿勢をもつ組織 (3)保護者・地域から信頼を受ける教育

II 具体的な方策

1 教育目標達成のための特色ある教育活動

(1)「よく考えやりぬく子—自ら学び、粘り強く実践する子—」の実現に向けて

- ①主体的・対話的で深い学びの実現による、思考力・判断力・表現力の育成…校内研究(算数科)、新学習指導要領の完全実施
- ②言語能力向上の取り組み…言語環境、音読等、読み聞かせ、読書感想文、チャレンジ読書(各学年おおすすめの10冊)
- ③年間指導計画に基づく意図的・計画的な指導…授業時数確保、ねらいの明確化、板書計画、授業計画
- ④個に応じた指導の充実…習熟度別指導(補充・発展)、授業のユニバーサルデザイン化、ICT機器の活用
- ⑤基本的な学習規律・習慣の定着…学習スタンダード(いつどこルール)、ノート、放課後学習、家庭学習の習慣化
- ⑥自己目標設定、粘り強い学習や練習の継続…放課後部活動、吹奏楽、学力向上(学力調査[都・区]の活用)等

(2)「明るくじょうぶな子—心身ともにたくましい子—」の実現に向けて

- ①1日60分運動・スポーツ小学校総合運動部活動実践モデル校…朝ギネス、放課後部活動、マラソン、縄跳び、体力調査等
- ②民間スポーツクラブとの連携…夏季水泳指導、器械運動等
- ③落ち着いた学校生活、生活・安全指導・防災教育の徹底…ルールの遵守、挨拶・マナー、避難訓練等の工夫
- ④花や米、食材の栽培活動による環境教育・食育教育…季節の草花、米や食材栽培と収穫祭、ふれあい給食、環境学習発表会等
- ⑤特別支援教育・教育相談の充実…SCやSSW、まなびの教室、関係機関等との連携、専門的な知識の研修会等

(3)「仲よく助け合う子—よい人間関係を築く子—」の実現に向けて

- ①集団の一員としてよりよい学級・学校作りへの参画…集団への所属感や連帯感を高める特別活動
- ②道徳実践力、豊かな人間性・社会性・自律性の育成…特別の教科「道徳」、他者を思いやる心と自尊感情の育成等
- ③暴力やいじめ、差別のない学校…ハイパーQUの活用、いじめや不登校等の防止、SNS江戸川ルール、情報モラル教育等
- ④礼儀正しく、落ち着いた生活…挨拶や返事、正しい言葉遣い(「はい～です。」、くん・さん付けの呼名等)
- ⑤外国語科、外国語活動による表現力やコミュニケーション力の向上…中35、高70時間、担任とALTとで作り上げる授業
- ⑥協力して生活する大切さを体験する宿泊体験学習…女神湖移動教室(5年)、伊那移動教室(6年)
- ⑦異学年や保育園、中学校等との交流…なかよし班活動、えどがわ園・東五軒町保育園、昔遊びやふれあい給食、小中連携等
- ⑧地域の伝統や文化、人々とのかかわり…オリパラ教育、阿波踊り、盆踊り、赤城神社子ども豆まき大会、ドッジボール大会等
- ⑨地域環境や特色を生かしたキャリア教育…町探検、福祉体験、弟子入り体験、お囃子体験、キャリアパスポートの作成・活用等

2 地域協働学校としての取り組み(学校を地域に開き、地域と共に歩む江戸川小学校)

- 地域協働学校運営協議会(月1回開催)…6つの支援部の活動、PTA・おやじの会との連携等
- 授業公開・協議会等の充実…学校公開、学校説明会、道徳授業地区公開講座、セーフティ教室、学校保健委員会等
- 学校評価によるPDCA…児童や保護者、教職員による自己評価、学校関係者評価
- スクールコーディネーターとの連携…弟子入り体験や出前授業等における地域人材情報提供や交渉の協力等

お知らせ

本校は、令和2・3年度「新宿区教育委員会研究発表校(算数科)」の指定を受けました。本年度から実施される新学習指導要領の理念を踏まえながら、算数科を通して「自ら考え、表現する児童」の育成を図ってまいります。江戸川小の子供達の学力向上のためにも、2年間頑張って研究を積み重ねてまいりたいと思います。(研究発表会は、令和3年度11月以降を予定)